

十四
〇

明治三十七年八月

漢口於今本邦小蒸海船來組
負特別取扱方圖元件

外務省

臣ノ所ニシテ、
支ナキヲ、
敷相成矣、
明正三十七年七月十三日

在漢
何事永燃久志



外務大臣野村壽太郎殿

在漢日本帝國領事館

0123

3-2041

文書部長

明治廿七年八月一日 陸海

70



明治廿七年七月廿八日 起草
同 年 八月 二日 發遣

陸海



通商局長



丸

珍田 次官

田 次官

漢口ニ於ケル本邦小蒸氣船乘組員特別取

扱方ニ關スル件

外務省

清國漢口ニ於テ大政商船會社小蒸氣船乗組員トシテ清國

人乗組員特別承認方同社ヨリ在内地帝國領事館へ

願出デタル申請書ニ付テ事情ヨリ貴省ニ德ノ文

涉リテ遂ニ承認致シ置タル上日並ニ今後ノ必要ニ

ヨリ是等小蒸氣船ニ對シ特別ノ法令發布方願申

致越四ノ上何方以回答方願申

以願申進出

別紙送テ... 寫字係事務



明治三十七年八月十一日

管第一二〇八号

受第一〇九四号

清國漢口附近航行汽船外國人
職員ノ件

右本月二日附送第一九〇號一紙照會
、趣了業回件、一、及該領事ニ於テ其為
、汽船方在付付了便定上業決差支
、無之ハ得又是等ニ對スル物外法令
發布、義、船船職員法中、一、改
正、加、必要ナル規定ヲ設クル豫定ニ
及之ハ留於稱、應、承、取、本、度、以、外
及回答、法、也
明治三十七年八月十日

遞信省

逓信次官 田健治郎



外務次官 珍田権巳殿

逓信省回漢口領事館ニ於テ其件業
、認、取、業、此、ニ、就、テ、ハ、上、海、領、事、館、ノ、向、ニ
、依、リ、之、ト、年、以、上、ノ、経、歴、ヲ、有、ス、ル、丁、年、以、上、
、ノ、留、子、ニ、事、ヲ、承、件、ト、シ、ル、義、ト、被、任、任、任、
、得、ト、シ、業、向、上、記、載、無、之、ハ、向、領、事、
、館、一、同、合、取、業、度、出、向、ト、也、也、

明治廿八年八月十一日起草 土屋
同 八月十三日發遣

明治廿八年八月十三日發遣

92

淨書校正

通商局長

主任

小村外務大臣

在漢口帝國領事館事務代理宛

清國漢口附近航行汽船外國人職員ノ件

外務省

八月十三日附送第一〇〇號ノ以テ在漢口本部力蒸汽船
乘組職員特別取方ノ開シテ申越、取扱承當ハ
右取送後省一致照會ハ廣別紙唱、通リ便宜
上承認言立之^{面議}事有之ハ右取送ノ知事及
ハ取送係中該船長、海軍省ハ有司事
ハ取送係中上海領事館、前例正相違事未ハ申
右取送係中因答方及ハ取送係中因答方ハ申越
副紙管中一二〇八号照添付、事

官
人十

14
10

明治廿九年九月十五日發受

送第一三六號

外務大臣閣下
貴國領事館
在漢口日本帝國領事館

本館於九月十五日發受
貴國領事館
在漢口日本帝國領事館
送第一三六號
外務大臣閣下
貴國領事館
在漢口日本帝國領事館

外務大臣閣下
貴國領事館
在漢口日本帝國領事館

3-2041

0127

大書院

浄書院校正

明治卅六年九月十九日起草
同日發遣

印多

主任

通商局長

明治卅六年九月十九日

二二二二

迎信次官田付少将殿

冷用次官

漢口之程在奉部少将邊野

兼他少将核二用之

外務省

車權日本邦少将邊野

殊多員核而油方客月十、日候

九一三〇八午

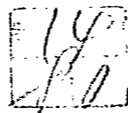
子第車り地吉田領事館

如、自之送、あ、系、の、取、長、野

全夕様局長 郭炳祥

以上、お、候、ご、承、知、し、ま、す、と、申、上、す、所、

聞、士、の、し、し、下、年、の、上、ノ、名、即、一、ノ、部



四十三才部
三十一才
五。田村文子
方ぬ
中
す

外務省

3-2041

0129